

## コース 13 ちょうしちろうやま じぞうだけ 長七郎山と地蔵岳（赤城）

リーダー CL M/T SL K/T  
 実施日 平成26年6月14日（土）天候 晴れ  
 参加者 25（男性 6 女性 19）  
 グレード B～B上  
 コースポイント

ポイント	到着時間	出発時間	備考
秋葉区役所前	—	5:25	新津駅西口ー西 ICー関越道
越後川口 SA	6:46	7:02	靴を履き替える
赤城公園ビジターセンターP	9:05	9:20	駐車場は満車 トイレあり
鳥井峠登山口	9:39	9:40	覚満淵経由 2班に分かれ記念撮影
長七郎山頂上	10:26	10:45	三等三角点 眺望可 集合写真
八丁峠登山口	11:19	11:24	一息入れる
地蔵峠頂上	12:00	13:00	一等三角点 集合写真 昼食
見晴山頂上	13:50	14:05	地蔵岳を背に記念撮影
白樺牧場	14:20	14:42	赤城山総合観光案内所 靴履き替え
秋葉区役所前	18:32		谷川岳 PAー越後川口 SA

### 山行等概要（幹事のコメント）

- 時々小雨の中を出発。関越トンネルを抜けると青空が広がっている。一同歓声。
- 行きの車中で、今年入会された方に各係の紹介。
- 計画では長七郎山の登山口の鳥居峠下車予定であったが、一寸時間を要するがビジターセンターPで下車して覚満淵のツツジを愛でながら鳥井峠へ向かう。
- 長七郎山へは穏やかな登り、途中の広場で大勢の親子（幼児）が楽しんでいた。頂上では大勢の人。360°の眺望、地図を広げて見える山々を確認しながら楽しんだ後、石のガレ道を下り小沼を右に見ながら八丁峠の地蔵岳登山口へ。
- 中広の木道の階段を上り、山頂手前の右の展望台に立ち寄り、これまで歩いて来た山の眺望を楽しんだ後石仏のある頂上に到着。眺望を楽しみながら



長七郎山 1,579m 山頂にて（地蔵岳を背に）

の昼食後は、所々ゴロゴロ石の道を下り、車道を横切り見晴山へひと登り。

- 見晴山は全山山ツツジ、レンゲツツジの最盛期、見事見事！感激。
- 下山後は白樺牧場のツツジの群落を見ながら、観光案内所で求めたソフトクリーム(ほとんどの人)に舌鼓を打ち帰途についた。
- 眺望とお目当てのツツジに出会えて担当幹事として良かったと思っている。

## 「長七郎山と地藏岳」に参加して

(840) S/S

朝5時小雨の中、区役所前までいざ出発。車窓からは曇天、もしくはポツポツ状態でした。

さすが関越トンネルを抜けると、皆さんの気持ちは一緒に歓声が上がりました。青空です。沼田インターからはぐんぐん高度があがって車窓から大沼の赤城神社が見え、標識には1,360mと記されています。かなり高いところ、赤城公園ジビターセンター着。バスから降りると涼しい自然の風。あの真っ青な空と覚満淵とツツジ、新緑に彩られカレンダーのようなロケーションです。登る前からニコニコ顔で写真撮影です。

鳥井峠からは鹿進入防止なのかネットくぐりだ。ハルゼミの賑やかな合唱に背中を押され、緩やかで道幅も広く気持ちよく歩けました。F/Sさんが舞鶴草のツボミを見つけ、続けてアザミの葉、その葉には斑模様がありました。進んで行けど同じ葉は見つけることができません。残念。

緩やかに登ると広々とした長七郎山山頂360°の



覚満淵にて。3,4 班の皆さん



見晴山より地藏岳。荒山を背に。1,2 班の皆さん



眺望です。山並みの力説が聞こえてうなずいていたら、「違った。違った。」と大笑い。これも山でのご愛敬ですね！

次の地藏岳も遙かむこうに登っている人の人影が小さく見え隠れしています。「頑張ろう」と広い木道の階段を登っていく。ただただ下を向いて一步ずつ進む。かなりの過去を思い出し、「三国山も大変だったよね。」「私階段のこと覚えていないけど、ただ暑さと脚力のなさで苦しくて、その時のリーダーに“大きく息を吸ってください”とアドバイスをいただいたことを覚えている。」「アザミの葉と花が足に触って痛かった」等々昔話で盛り上がり、ようやく頂上に着きました。

車窓から見た赤城神社を今度は地藏岳の山頂から見えています。M/Tリーダーの説明を聞き、一等三角点の道標にタッチ。そして、今来た長七郎山からの道を振り返ることができました。アスリートの真似をして自分を褒めていました。

地藏岳からの下りは、かなりゴロゴロとした道と有刺鉄線も間近で気をつけながら進むと、救急車かパトカーが鳴り響く道路に出て、今度は見晴山。その登り口の道標には、英語・中国語・韓国語・もちろん日本語。270m進むと展望台。

お天気と広大な満開のツツジに誘われて、観光客で大賑わい。私たちも最高な日に恵まれ大満足。白樺牧場の動物は幸せだなと思うのは、私だけでしょうか。ソフトクリームに舌鼓を打ち、バスに乗り込みました。



地藏岳 1,674m 頂上にて

M/T 幹事さんは、下調べの際ピストンされたそうです。私たちを安心して楽しめるのは並々ならぬ努力の賜物です。ありがとうございました。そして、会計さん、班長さん、皆様大変お世話になりました。楽しかったです。